

令和4年度予算 子ども・子育て関連 主な新規・拡充事業について

【新規事業】

[単位:千円]

1. 私立幼稚園 SDGs 推進事業 99,600 (皆 増)
私立幼稚園が SDGs の推進に取り組むための経費を園の規模に応じて補助
4 学級以下 1,200 千円/年
5～9 学級 2,400 千円/年
10 学級以上 3,600 千円/年

2. 保育の質向上への新たな取組 520(皆 増)
保育施設全体の向上を図るため、区立・私立認可保育園・認証保育所等による策定委員会を設置し、保育のあるべき姿や目的を示す『江戸川区保育の質ガイドライン』を策定

3. 保育ママへの午睡チェック用ベビーセンサー導入 19,676 (皆 増)
乳幼児突然死症候群(SIDS)のリスクを低減させるため、ベビーセンサーを導入することにより、保育中の安全性の向上を図る

4. 南松島保育園・そよ風松島荘複合施設の移転改築 99,306 (皆 増)
小松川警察署移転に伴い、南松島保育園・そよ風松島荘を第二松江小学校跡地に移転改築
・鉄筋コンクリート3階建て、総床面積2,853㎡(保育園1,128㎡、松島荘1,725㎡)
・令和4～5年度:設計、令和6～7年度:建設工事(15カ月)、令和7年度:竣工

5. 篠崎児童発達支援センターの開設 201,873 (皆 増)
篠崎育成室を児童発達支援センターに指定し、指定管理による運営を実施
・児童発達支援事業(集団療育:定員45名、個別療育、給食、送迎)
保育所等訪問支援事業、障害児相談支援事業・特定相談支援事業、地域支援事業

6. 区立保育園での医療的ケア児の受け入れ 13,370 (皆 増)
区立保育園(小松川第三保育園)で医療的ケア児の受け入れ態勢を整備(499,700円/月)

7. 私立保育園での医療的ケア児受け入れ支援 5,996 (皆 増)
看護師の配置に要する経費を補助することで、私立保育園における医療的ケア児の受け入れを促進

8. 江戸川区立学校における医療的ケア児の受け入れ 38,201 (皆 増)
江戸川区立小中学校に在籍する医療的ケアが必要な児童・生徒に対し看護師を配置し医療的ケアを実施

9. すくすくスクールでの医療的ケア児の受け入れ 26,334 (皆 増)
医療的ケアが必要な学童登録児童に対し、看護師を配置し医療的ケアを実施
10. ヤングケアラー支援事業 3,966 (皆 増)
ヤングケアラーの認知向上を図り、相談支援体制や家事の負担軽減、悩み等を共有し合える環境を整備
①社会的認知度の向上のための周知啓発
②家事・育児支援による負担軽減（育児支援ヘルパーの派遣）
③ピアサポート等相談支援体制の推進
ピアサポート活動を行う民間団体への支援（上限：3,276 千円）
11. ヤングケアラー支援コーディネーターの配置 2,389 (皆 増)
介護や障害サービスに熟知し、ヤングケアラーの抱える負担感を理解できる相談員を配置
12. 児童虐待防止のための SNS を活用した相談支援の強化 18,038 (皆 増)
虐待通報ダイヤル『189』の相談を SNS で受ける相談事業を実施
13. 発達特性を持つ子のための親子支援事業 2,019 (皆 増)
親子分離を未然に防ぐために、子どもの養育に不安や悩みを抱えた保護者へ専門的な支援を実施
14. 社会的養護自立支援コーディネーターの配置 8,206 (皆 増)
児童が児童養護施設等を退所する前から関係を作り、退所後の生活を考慮した継続支援計画を作成することにより、就労・進学等自立を目指した支援を実施
15. パパとパートナーのための育児ゼミ 1,261 (皆 増)
子育てに悩む父親へ、子育てに関する悩み等を共有できる場を提供
16. 医療的ケア児対応の認可保育園建設補助 373,113 (皆 増)
一之江に令和 6 年 4 月開設予定である、特別養護老人ホーム併設の認可保育園の建設に対しての補助※医療的ケア児・障害児 10 人を受け入れる予定

【拡充事業】

1. ベビーシッター利用支援事業(一時預かり利用支援) 119,856 (10,000)
リフレッシュや突発的な事情等により一時的な保育が必要となった際、都が認定するベビーシッターを利用した場合の利用料を補助
(最初の16時間を無償に事業拡充)
2. ぴよナビえどがわを活用した母子DXの推進 8,622 (0)
情報発信、情報収集、相談業務がアプリ一つでできる環境を整備し、安全に子育てできる環境づくりを推進
3. すくすくスクールの配慮を要する児童への職員加配 104,764 (0)
配慮を要する児童に対して指導員を追加配置し、児童の状況に応じた育成を行う
4. 江戸川区放課後児童健全育成事業補助金 48,113 (0)
放課後児童健全育成事業を行う区内の民間学童クラブに対し運営費等の補助を実施
(2事業者⇒3事業者)
5. 学力向上のための補習教室 489,525 (372,389)
令和2年度より開始した民間委託による補習教室を全校で実施(66校⇒102校)
6. Hyper-QUを活用した教育相談体制の強化 22,495 (5,660)
児童・生徒間や児童・生徒と教師間の人間関係等を把握し、授業改善や学級経営を充実させるためHyper-QUを実施
7. 障害児里親等委託推進モデル事業 1,632 (895)
児童相談所及び里親養育包括支援(フォスタリング)機関が、障害児施設等と連携し、障害児の養育を行う里親等へ必要な支援を実施
8. eスポーツの推進 3,423 (42)
eスポーツを活用し中高生の活躍の場づくりと共育プラザの魅力アップを図ると共に、世代間交流を促進し、地域の一員としての自覚づくりと共生社会の実現を図る